

令和元年度紫友会総会を終えて

紫友会幹事長 藤原 宣善

令和元年度鳥取工業高等学校紫友会総会が10月26日（土）に鳥取市内の白兔会館に於いて開催されました。

今回は昨年より少し多くの参加者で、大阪をはじめ遠方からも含め、総勢50余名の総会となりました。

冒頭に仲市和男会長の御挨拶で、多くの同窓生の益々の活躍や現状の紫友会の活動についての説明があり、つづいて来賓の上原正樹校長から部活動等の鳥工の活躍状況の報告や生徒の進路状況等の説明がありました。

参加された会員の皆さんも熱心に傾聴され、母校に対する思いが伝わってきました。

その後、以下のとおりの内容で協議・報告を行いました。

総会の詳細について、以前は毎年発行していた「紫友会報」でお知らせできましたが、今年度は会報の発行休止ということでホームページ上での報告になりますことを御了承ください。

○平成31年度（令和元年度）の事業報告について

紫友会の主催事業としては以下を開催実施しました。

- ・ 2月28日 紫友会入会式（卒業生156名）
- ・ 4月19日 第1回理事会（本年度の活動について協議）
- ・ 5月25日 紫友会東京支部総会（会長、幹事長出席）
- ・ 7月 4日 第1回役員会（支部強化および第2回理事会について協議）
- ・ 7月19日 第2回理事会（支部長会議、理事会活動について協議）
- ・ 8月31日 紫友会東海支部総会（会長、幹事長出席）
- ・ 9月 1日 紫友会関西支部発足会（会長、幹事長出席）
- ・ 10月 3日 第2回役員会（第3回理事会および総会対応、役員改選について協議）
監査会（監査委員）
- ・ 10月11日 第3回理事会（総会対応、役員改選について協議）
- ・ 10月26日 定期総会

（紫友会の事業年度は10月の定期総会から次年度の定期総会までとします。）

※ 紫友会には役員会（会長、副会長、事務局で組織）と理事会（役員会のメンバーに加えて支部長や科代表で組織）があり、それぞれの会議を年に2～3回開催し協議や意見交換を行っています。

○平成31年度（令和元年度）一般会計決算および活性化基金決算について

紫友会の会計には「一般会計」と「活性化基金」の2種類があります。

一般会計は紫友会の活動にかかる収支を担っています。また活性化基金は、以前は紫友会の財産として活動費とは切り離して考えられていました。しかし現在の考え方として記念事業等で臨時に必要な支出を補うことができるように柔軟性を持たせています。

一般会計の収入は従来、毎年の卒業生からの入会金のみです。平成31年度も156名の卒業生から納入していただいております。

ただ近年は学級減や定員割れ等で生徒数の減少が顕著になり、各事業を行うと年々確実に赤字が膨らんできています。

そこで昨年度より理事や役員の皆さんから理事会費ということで一口2000円の協力をいただき平成31年度～令和元年度は赤字が解消されています。

事業としての支出は県東部の企業の支部や東京支部および東海支部と新たに設立された関西支部の総会への参加旅費、支援金や総会懇親会の参加者補助等があります。もちろん新規に入会した卒業生には、記念品として毎年「印鑑」を贈呈しています。併せて毎年ではありませんが紫友会報の発行や会員名簿の発行等もあります。

また活性化基金の収入は卒業生の入会金の一部が充てられています。支出として例年は特にありませんが、昨年度は鳥工創立80周年記念として「体育館のステージ幕の更新補助」や「演台、花台」の寄贈があり、支出をしました。

以上の会計報告について監査委員にご確認いただき、適正であるとの報告をいただきました。

○令和2年度事業計画について

例年通りの事業計画となっていますが、今年度はより具体性を持たせた取り組みを考えていると思います。

支部強化については県内の既存支部への積極的支援・協力ということで副会長の皆さんに分担していただき進めたいと思います。また新たな支部創設等があれば支援や協力をしていきたいと思いますので情報があれば事務局までお知らせください。

県外支部については会長と事務局（幹事団）で従来通りの対応をしていきます。特に関西支部については、多くの関西地区在住の同窓生の皆さんへ様々な形で呼びかけをして、関西支部総会やその他の活動へ参加人数を増やし今後ますます同窓生の輪を広げていければと考えています。

関西近郊に在住の皆さんは積極的に御参加・御協力いただき、情報交換や親睦の輪を広げ鳥工の発展を見守っていただければと思います。

併せて理事会の活性化をあげております。理事の皆さんについても存在感を持っていただけるよう考えたいと思い、総会への参加者増へも協力要請させていただいているところです。

また理事の皆さんには前述のとおり平成30年度から紫友会会計への補填として理事会費を納めていただいております。年に2～3回ではありますが開催している理事会の場やその他適時、紫友会に対して助言いただけるよう事務局としても考えていきたいと思っています。

支部創設等のご意見やご要望について	鳥工紫友会事務局	藤原宣善	TEL 0857-51-8011
関西支部のお問い合わせについて	紫友会関西支部長	高垣真治	TEL 090-7090-2143

○令和2年度一般会計予算案について

平成31年度（令和元年度）の決算を基に予算案を提示させていただきました。卒業生徒数が昨年度よりも若干増えていることと理事会費の御協力を加味した収入としました。

支出については支部活性化のための交際費を微増したものを提示し承認をいただきました。

○役員改選について

今年度は役員改選となっております。役員の選出については紫友会規約の第8条にありますように、会長、副会長は理事会において互選し、理事及び監事は総会において選出することとなっております。

仲市会長と4名の副会長については先の理事会で留任ということになっていました。ただし湯川副会長がご本人の希望で理事に変更することとなりました。

理事の改選について、今回は昨年退任された前田正一理事の後任選出を含め、理事会の充実のために役員等から推薦いただき、半田忠雄さん(K 4 1)と間崎貴道さん(C 4 6)のお二人が今回の総会で承認されました。

併せて監事の2名も留任し、校内理事（鳥工卒業の鳥工勤務職員）の中から選出させていただいている事務局（幹事長、渉外、会計の3名）も留任することで承認されました。

以下が今回の総会で承認された新年度の役員・理事の皆さんで任期は2年間です。よろしくお願いいたします。

令和2年度 紫友会役員・理事一覧

役員			理事			
役職	卒業年	氏名	科	卒業年	氏名	支部
顧問	A 3 6	野田 修	K 科	K 4 1	松田 金幸	
顧問	M 2 4	森西 辰良		K 4 1	半田 忠雄	(新任)
会長	C 4 0	仲市 和男		K 4 2	湯川 繁	(副会長→変更)
顧問	M 2 4	森西 辰良	E 科	E 3 1	宮崎 忠男	東海支部
副会長	M 4 8	西垣 幸一		E 5 3	茗荷 昭彦	市役所支部
副会長	A 4 8	霜村 將博		E 平元	塚嶋 永久	吉備総合支部
副会長	E 5 0	松島 勇		E 平 4	西村 伸二	中電支部 (交代)
副会長	C 4 6	中嶋 政幸	R 科	R 平 9	谷口 真佐行	吉谷機械支部 (交代)
監事	M 4 1	田中 晴好	M 科	M 3 6	橋野 泰久	東京支部
監事	M 4 2	赤松 康則		M 5 0	宮島 和明	
幹事長	M 5 1	藤原 宣善		M 5 1	高垣 真治	関西支部 (新任)
幹事(渉外)	R 平 5	太田 剛		M 5 3	橋本 英之	大鳥機工支部
幹事(会計)	M 平 8	熊田 岳史		M 5 4	田中 一行	岩美役場支部
			A 科	A 5 0	熊澤 幸秀	
				A 5 2	田中 但男	大和建設支部
				A 5 4	聲高 昌可	
				A 5 5	吉田 貴久	やまこう支部
			C 科	C 4 6	間崎 貴道	(新任)
				C 5 3	山本 一也	
				C 平 7	三浦 渉	鳥ガス支部

※ 支部長については年度内で交代の可能性があります。

○紫友会名簿の発行について

現在、5年毎に会員の皆様の勤務先や住所を掲載した会員名簿を発行しており、平成30年春に発行させていただきました。これは「(株)サラト」が代行しております。

発行に際しデータ収集のために会員の皆さんへ(株)サラトから住所および勤務先確認や発行協力金依頼について、今後も御協力いただくことになります。

次回発行は令和5年を予定していますが、データ収集のために前年から会員の皆さんへ住所や勤務先確認、発行協力金依頼の通知が届きますので、可能な範囲で結構ですので御回答および御協力をお願いいたします。

併せて、皆さんの住所変更等の異動があった場合も通知に同封のハガキでお知らせいただきたいと思います。また名簿の中の住所不明者でお知り合いの方があれば情報をお知らせいただきますようお願いいたします。



保存先

画像・スキャナ ¥ 2019 ¥ AI 紫友会 ¥ 紫友会 ¥ 事務局 ¥ R元 ¥ 総会